



災害時における災害時小児周産期リエゾンとの協働と 効果的な多職種連携について

東日本大震災、熊本地震という大規模な自然災害が近年発生し、また日々地震についてや、災害についてなど様々なニュースがあるなかで災害や防災について考える機会が多くなっているのではないのでしょうか。

昨年度は熊本地震の事例をもとにグループワークを交えながら学びましたが、今年度も同じ上吉原先生をお迎えして、災害時における地域での助産師の役割と多職種との連携や小児周産期リエゾンとの協働について講義とワークショップを行っていただく予定です。多くの方のご参加をお待ちしております。

〈ワークショップ〉・事例から考える母子へのケア～災害時小児周産期リエゾンとの連携を視野に～
・明日からできる災害時地域連携のための準備 等

日時 平成30年9月16日（日）13：00～16：00（受付12：30～）

場所 埼玉県総合医局機構地域医療教育センター（県立小児医療センター8階）研修室
JR高崎・宇都宮線「さいたま新都心駅」徒歩5分 南玄関側より入る

講師 上吉原 良実（かみよしはら よしみ）先生

復興庁 男女共同参画班 政策調査官
小児救急看護認定看護師
小児救急医学会 災害医療委員会委員

対象者 助産師、看護師、保健師、その他災害対策にかかわる方

参加費 会員3000円 非会員4000円

募集 40人（先着順）

会員には「安全ポイント2」が配布されます。

お申込み 埼玉県助産師会ホームページ（<http://mw-saitama.com>）研修会申し込みフォームからお申込みください。申し込み後1週間以内にお申し込み完了メールをお知らせいたします。1週間以上返信がない場合は埼玉県助産師会事務所048-799-3614（火・木10時～15時）までお問い合わせをお願い致します。

※お問い合わせは埼玉県助産師会事務局（mw-saitama@royal.ocn.ne.jp）

まで「災害対策研修会について」と件名に入れてお願い致します。

※研修会や講師へのご要望があれば事前にお知らせください。できるかぎり研修会の内容へ反映させていきたいと考えております。

※台風などの災害等で研修会中止の場合はホームページにてお知らせいたします。

